

H30年度 住宅の耐震化支援制度要件一覧

H30.11.5

市町名	共通		耐震診断(通常型)	補強計画	耐震改修								
	対象住宅(年代)	補強後評点	資格(診断者)	資格(計画者)	事業認定※1	資格(計画者)	資格(施工者)	対象者	所得制限	対象住宅(建方)	対象住宅(構造)	段階的耐震改修	雪下ろしによる低減※2
金沢市	S56以前	1.0以上	建防協受講(木造: 2012年以降開催) を推奨	建防協受講(木造: 2012年以降開催) を推奨	-	建防協受講(木造: 2012年以降開催) を推奨	特になし	所有者又は居住者	無	共同建等含む	鉄骨造等含む	可(評点&階別)	可
七尾市	S56以前	1.0以上			○	特になし	特になし	所有者又は居住者	無	戸建てのみ	木造のみ	不可	-
小松市	S56以前	1.0以上			○	建防協受講	特になし	所有者又は居住者	無	戸建てのみ	木造のみ	可(評点&階別)	可
輪島市	S56以前	1.0以上	特になし	特になし	○	特になし	特になし	所有者又は居住者	無	戸建てのみ	木造のみ	不可	可
珠洲市	S56以前	1.0以上	建防協受講		○	特になし	特になし	所有者又は居住者	無	戸建てのみ	木造のみ	可(評点&階別)	可
加賀市	S56以前	1.0以上		建防協受講	○	建防協受講	特になし	所有者又は居住者	無	戸建てのみ	木造のみ	不可	可
羽咋市	S56以前	1.0以上	建築士		○	特になし	特になし	所有者又は居住者	無	戸建てのみ	木造のみ	不可	-
かほく市	S56以前	1.0以上	建防協受講		○	特になし	特になし	所有者又は居住者	無	共同建等含む	鉄骨造等含む	不可	可
白山市	S56以前	1.0以上			○	建防協受講	特になし	所有者又は居住者	無	共同建等含む	木造のみ	可(評点&階別)	可
能美市	S56以前	1.0以上	建防協受講		○	建防協受講	特になし	所有者又は居住者	無	共同建等含む	木造のみ	不可	可
野々市市	S56以前	1.0以上	建防協受講		○	建防協受講	特になし	所有者又は居住者	無	戸建てのみ	木造のみ	不可	可
川北町	S56以前	1.0以上	建築士		-	特になし	特になし	所有者かつ居住者	無	共同建等含む	木造のみ	不可	可
津幡町	S56以前	1.0以上	建防協受講		○	特になし	特になし	所有者又は居住者	無	共同建等含む	鉄骨造等含む	可(評点&階別)	可
内灘町	S56以前	1.0以上	建防協受講		○	建防協受講	特になし	所有者又は居住者	無	戸建てのみ	木造のみ	不可	-
志賀町	S56以前	1.0以上		特になし	○	特になし	特になし	所有者又は居住者	無	戸建てのみ	木造のみ	不可	-
宝達志水町	S56以前	1.0以上	建築士		○	特になし	特になし	所有者又は居住者	無	戸建てのみ	木造のみ	不可	可
中能登町	S56以前	1.0以上	特になし	特になし	-	特になし	特になし	所有者又は居住者	無	共同建等含む	木造のみ	不可	-
穴水町	S56以前	1.0以上	建築士		○	特になし	特になし	所有者又は居住者	無	戸建てのみ	鉄骨造等含む	可(評点&階別)	可
能登町	S56以前	1.0以上	特になし		○	特になし	特になし	所有者かつ居住者	無	戸建てのみ	木造のみ	可(評点&階別)	可

※1 事業認定については、着工前に認定を受け、竣工後に補助金の交付申請等を行う手続きをいい、この手続きを行う市町を『○』とし、行わない市町を『-』と表記してあります。

※2 雪下ろしによる低減については、「2012年改訂版木造住宅の耐震診断と補強方法 指針と解説編【発行:一般財団法人 日本建築防災協会】(以下、建防協図書)」の「雪下ろしの状況に応じて、積雪深を1mまで減らすことができる」との記載に基づき、積雪深の低減の取扱いを認める市町を『可』とし、積雪深が全域1m迄の市町を『-』と表記してあります。

なお、上記の表は概要を示したものであり、詳細については補助申請前に各市町に必ずご確認ください。

作成:いしかわ住宅耐震ネットワーク協議会